

第 50 回記念 日本ニュージーランド経済人会議 ～ 未来を拓く、次世代へのパートナーシップ ～

50th Commemorative JNZBC Annual Joint Conference
～ Looking to the Future, Partnership for the next Generation ～

日程・議題(案)

日程：2024年11月17日(日)～19日(火)

会場：倉敷アイビースクエア

* パートナー参加可

11月17日(日)

6:00- * 懇親ゴルフ(希望者のみ) 【岡山ゴルフ倶楽部(帯江コース)】

17:15- 登録受付

18:00- * 歓迎レセプション <立食ビュッフェ形式> 【倉敷市立美術館】

挨拶：市川 晃 日本側委員長

歓迎挨拶：伊東 香織 倉敷市長

井上 峰一 倉敷商工会議所会頭

乾 杯：Mr Ian Kennedy NZ側委員長

M C：オコーネル外国法事務弁護士事務所 キャサリン・オコーネル プリンシパル

アトラクション：くらしき作陽大学の学生によるピアノ演奏・BGM 演奏

※参加する両国の若者の紹介を実施

※倉敷市内商工会議所・商工会による「倉敷魅力発信ブース」を設置

11月18日(月)

(09:45-16:15 頃 パートナースプログラムを実施予定。)

(07:00-8:30 頃 NZ 側朝食会・代表団打合せ 【倉敷アイビースクエア／エメラルド】)

07:45-08:30 * 大澤・駐 NZ 日本大使による朝食ブリーフィング(日本側代表団打合せ含む)

<着席ビュッフェ形式> 【倉敷アイビースクエア／アイボリー】

09:00-09:30 **開会式** 【倉敷アイビースクエア／エメラルドホール】

1) 開会挨拶

市川 晃 日本側委員長

Mr Ian Kennedy NZ側委員長

2) 来賓挨拶

大澤 誠 駐ニュージーランド日本国特命全権大使

HE Mr Hamish Cooper 駐日ニュージーランド特命全権大使

伊原木 隆太 岡山県知事

09:30-09:45 コーヒーブレイク

09:45-11:00 第1回全体会議 「インド太平洋地域の現状と日 NZ 関係の今後の展望」

“Current situation in the Indo-Pacific region and the outlook
for Japan-New Zealand relations”

▶インド太平洋地域および世界的な経済安全保障を視野に入れたグローバルな課題に対処するための両国における協働をテーマとする。

(日本側は、今後のオセアニア・日 NZ 関係の重要性を経済安全保障の観点から講和いただく。

NZ 側には、JNZBC・日 NZ 関係の過去 50 年との比較ならびに今後 50 年の関係の理想像について講話いただく。)

<モデレーター>

Hon Simon Bridges, CEO, Auckland Business Chamber

<パネリスト>

日本側： - 東京大学先端科学技術研究センター 特任助教 川井 大介
- 日本電気株式会社 遠藤 信博 特別顧問

NZ 側： - Mr Nick Cozens, Technical Director, Beca
- Associate Professor Corey Wallace, Kanagawa University

Q & A

11:00-11:15 コーヒーブレイク

11:15-12:30 第2回全体会議 「安定したエネルギー構築に向けて」 “Energy”

【倉敷アイビースクエア／エメラルドホール】

▶日本は風力・地熱などの自然由来のエネルギーの活用状況に課題がある一方、NZ は自然由来エネルギー源の比重が大きいために、電力の安定供給に課題が残る。

これらを踏まえて、日本での不足している部分(Renewable Energy など)とNZ で不足している部分(足元の電力供給)をうまく補完できるようなセッションにする。

<モデレーター>

Ms Jacky Scanlan-Dyas, Partner, Corporate & Finance, Hogan Lovells

<パネリスト>

日本側： - 藤井 政志 三菱ガス化学株式会社 社長
- 田中 哲也 株式会社リコー リコーフューチャーズビジネスユニット
エナジーハーベスティング戦略室 室長

NZ 側： - Mr Peter Benfell, General Manager,
Science & Commercial Operations, GNS Science
- Mr Andrew Clennett, CEO and Co-Founder Hiringa.
- Ms Rebecca Mehrstens, Energy & Industrial Leader, NZ Aurecon

Q & A

12:30-13:30 昼食会 <着席ビュッフェ形式>

【倉敷アイビースクエア／オパール】

13:30-15:00 第3回全体会議 「宇宙、航空、スタートアップ、イノベーションにおけるコラボレーション」

“Collaboration in Space, Aerospace, Start-ups & Innovation”

▶Space、Start up、Innovation における協力可能性をテーマとする。(SU 分野は、医療、AI、ゲーム、農業技術、VR など)

<モデレーター>

日本貿易振興機構(JETRO) 片岡 進 副理事長

<基調講演(15 分)>

慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科

神武 直彦 教授

<パネリスト>

日本側: - 慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科

神武 直彦 教授

- ヤマハ発動機(株) 青田 元 執行役員 新事業開発本部長

NZ 側: - Mr Andrew Bunker, Vice President, Government Operations and Business Strategy, Rocket Lab

- Mr Craig Brownie, Managing Director, Bancorp Group

- Mr Hideaki Fukutake, Founder & CEO, STILL.

Q&A

1500:-15:15 コーヒーブレイク

15:15-16:15 **第4回全体会議 「まちづくりと地域経済活性化」**

“Urban Development and Regional Economic Revitalisation”

▶歴史ある街並みや工場跡などを活かした街づくりに取り組む倉敷が開催地であること、豊かな自然や街並みなど地域資源の活用が NZ で盛んであること、両国が度々自然災害に見舞われてきたことをふまえ、ソフトな資源を活かした地域経済活性化策や、災害に強いまちづくりを検討する。

<モデレーター>

飯野 貴弘 三菱 UFJ 銀行 オセアニア総支配人

<パネリスト>

日本側: - 公益財団法人大原芸術財団 大原 あかね 代表理事

- 一般社団法人 MASC 坂ノ上 博史 理事・事務局長

- 倉敷市 建設局 下村 隆之 参事

NZ 側: - Ms Alison Adams, CEO, ChristchurchNZ

- Hon Simon Bridges, CEO, Auckland Business Chamber

Q&A

16:15 ～～ 休憩 ～～

18:00- *晩餐会 <着席正餐形式>

【倉敷アイビースクエア／フローラルコート】

開会挨拶: 鈴木 健史 日本側副委員長

来賓挨拶: 松田 久 岡山県商工会議所連合会会長

乾 杯: Hon Simon Bridges, CEO, Auckland Business Chamber,

Former leader of the New Zealand National Party

アトラクション： 倉敷天領童太鼓、鈴木 泉芳 氏(倉敷市出身の箏奏者)

11月19日(火)

8:45-9:45

第5回全体会議 「 農・林・水産・食品における新たな視点・取り組み 」

“New Perspectives and Initiatives in Agriculture, Forestry, Fisheries and Food”

【倉敷アイビースクエア／エメラルドホール】

▶日 NZ 間の経済関係で中心的役割を長く担ってきた農林水産業と食品などの伝統的産業について、先駆的な取り組みの紹介を通じ、次世代を見据えた新たな協業関係を探る。

＜モデレーター＞

浜田 晋吾 日本側副委員長

＜パネリスト＞

日本側： -伊藤ハム米久ホールディングス株式会社

浅見 彰宏 常務執行役員

-マルハニチロ株式会社 中央研究所 庵原 啓司 所長

NZ 側： - Mr Bryn Rowdon, General Manager, Corporate Planning Fonterra, Japan

- Dr Julian Elder, Chief Executive Officer, Scion

Q&A

9:45-10:00

コーヒーブレイク

10:00-11:30

第 50 回記念特別セッション 「世代と国境を超えた次の 50 年へ 」

“50th Anniversary Special Session: The Next 50 Years Beyond Generations and Borders”

▶次の 50 年を見据え、スポーツと教育を通じた人材育成・交流、ガバナンス、二国間関係の強化について議論する。

＜モデレーター＞

Ms Deborah Hayden , Partner, FGS Global

＜パネリスト＞

日本側： - IPU・環太平洋大学 大橋 節子 学長

- 静岡ブルーレヴズ株式会社 山谷 拓志 社長

NZ 側： - Sir Steve Hansen, Coaching Consultant, Toyota Verblitz

& former Head Coach of the All Blacks

- Ms Mel Hewitson, Independent Director & Governance Consultant

- Mr Wayne Mulligan, CEO, NZ Bio Forestry.

Q&A

11:30-11:40

コーヒーブレイク

11:40-12:00

閉会式

1) 50 周年記念「次世代リーダーの参画に関する MOU」締結

2) 共同声明の採択

3) 第 51 回会議の日程・開催地について

4) 閉会挨拶

Mr Ian Kennedy NZ側委員長

市川 晃 日本側委員長

12:00-13:00 * 昼食会<着席ビュッフェ形式>

【倉敷アイビースクエア／オパール】

13:00-16:00 * 産業視察（希望者のみ）
(A)20 名×2Group
・三菱自動車 水島製作所
・丸五

(B)30 名
・倉敷美観地区ツアー
・倉敷中央病院

16:30 倉敷駅着

17:15 岡山駅着 解散

以上